

## 学力向上についての取組

### 1 本校の学習活動の課題

本校は、極小規模の学校が抱える共通の課題も含め、学習活動の課題を下記のように捉えています。

- 人と関わったり、自分の考えを述べたりする機会を設定するなど、社会性を高める場を意図的につくらないと、生徒の社会性は育みにくい。
- 少人数の授業なので、授業の展開に広がりを持たせにくい。
- 家庭学習の習慣があまり身につけていない。復習による学習したことの定着が不十分である。

そして、「思考力・判断力・表現力の向上を目指した教育の実践」という研究主題を設定して、学力の向上にも取り組んでいます。

### 2 数年間の全国学力・学習状況調査から

生徒数が少ないため、数年間の学力学習状況調査を分析してみると、毎年同じような傾向がみられます。

学力調査では、基礎的な内容についてはほぼ定着している。しかし、小集団で有るために、自分の考え・意見・感想などを発表したり、書いたりして深めていくような表現力育成をしにくい環境の影響もあり、全体的に記述問題や思考過程を説明するような問題や基礎知識や資料を比較検討して読み解いたり、活用したりするような問題に課題が多いようです。

学習状況調査では、自尊感情が高く、自己肯定感をしっかりと持って、学校のきまりを守り、場面や相手に応じた言葉遣いがきちんとできています。また、テレビ・ゲームの時間を考えながら生活しているようです。しかし、家での予習・復習と学校が休みの日の勉強・読書時間に対する意識もやや低いようです。家庭学習の確立などの家庭生活の充実が課題とされます。

この結果は、本校で捉えている学習活動の課題と反映していると考えられます。現在進めている取組を推進することがさらなる学力向上につながると考えられます。

### 3 確かな学力の定着及び向上についての取組

基礎基本を徹底するとともに、言語活動の充実を通して思考力・判断力・表現力のさらなる向上を目指していきます。

#### ① 学習活動の充実

- ・朝読書の充実
- ・放課後等を使っての補充学習の実施
- ・定期的な小テストの実施
- ・ICTを活用した授業研究
- ・NIEの継続的な取り組み
- ・全校朝礼などの集会でのスピーチ
- ・「岡山型学習スタンダード」の推進

#### ② 学習習慣の定着

- ・家庭との連携による家庭学習の習慣化
- ・小中連携による取組
- ・「家庭学習のスタンダード」の推進による家庭学習の充実